

高知県における平成19年1月分の電力需給状況

< 需 要 >

- ・販売電力量計では、4億2千0百万kWh時、対前年比94.6%となった。

(表-1, 図-1)

[需要の内訳]

- ・家庭用などの「電灯」は、暖冬影響などから、対前年比91.3%となった。

- ・事務所ビル・大型商店などの「業務用」については、対前年比99.6%となった。

(表-1)

- ・産業用の「大口電力」は、機械、繊維、紙パルプなどが前年を上回ったことから、対前年比102.6%となった。

(表-2, 図-2)

< 供 給 >

- ・月平均の全社自流式出水率は、58.5%。
(上旬73.0%, 中旬56.4%, 下旬41.8%)

- ・月末の全社貯水池保有量は、1億1千3百万kWh時で満水比46.3%。

(表-1) 需要実績

[百万kWh, %]

		高 知 県				全 社 計			
		当 月		累 計		当 月		累 計	
		電力量	前年比	電力量	前年比	電力量	前年比	電力量	前年比
特定規模需要 以外の需要	電 灯	187	91.3	1,500	98.4	995	93.2	7,666	99.6
	電 力	41	85.6	365	93.9	194	87.9	1,725	93.6
	計	228	90.2	1,865	97.5	1,189	92.3	9,391	98.4
特定規模需要 (自由化対象)	業務用電力	94	99.6	994	100.6	515	100.0	5,233	101.9
	産業用電力	98	101.2	1,030	104.7	852	102.4	8,852	103.2
	(再掲)大口電力	(64)	(102.6)	(669)	(107.8)	(662)	(103.6)	(6,785)	(104.4)
	特定規模計	192	100.4	2,024	102.6	1,367	101.5	14,085	102.7
販売電力量計		420	94.6	3,889	100.1	2,556	97.0	23,476	100.9

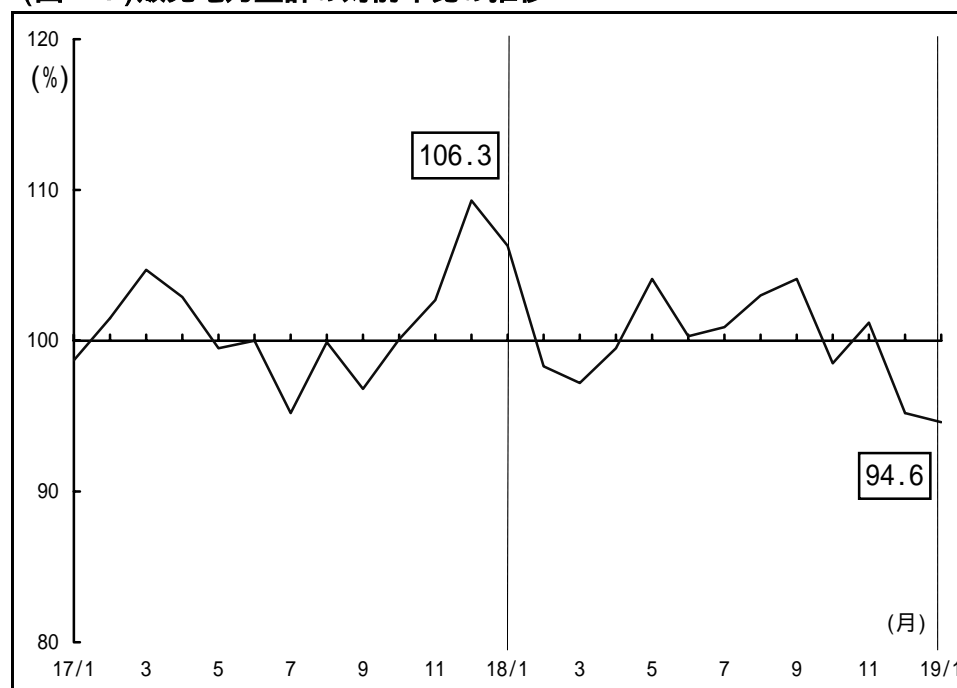
(注1) 特定規模需要とは、特別高圧電力および高圧電力の合計で自由化の対象。

(表-2) 大口の産業別内訳

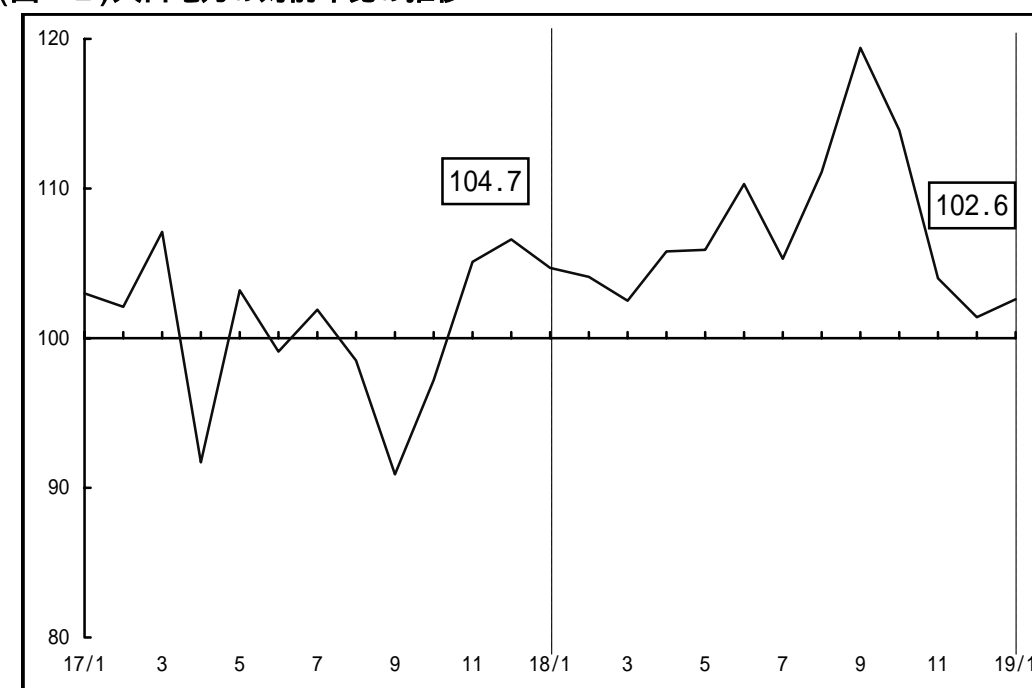
[百万kWh, %]

	当 月		累 計	
	電力量	前年比	電力量	前年比
機 械	22.8	105.3	242.9	107.1
化 学	13.3	96.0	125.7	114.0
紙パルプ	10.2	103.2	109.0	106.6
鋳 業	3.2	96.1	31.7	101.5
織 維	2.3	126.2	25.3	122.4
鉄 鋼	2.5	105.2	25.1	103.1
そ の 他	10.5	102.9	109.8	104.0
計	64.8	102.6	669.5	107.8

(図-1) 販売電力量計の対前年比の推移



(図-2) 大口電力の対前年比の推移



< 参考 > 高知市内の平均気温

	12 月				1 月			
	上旬	中旬	下旬	平均	上旬	中旬	下旬	平均
実績	10.2	10.4	9.3	9.9	8.3	8.4	7.9	8.2
平年差	0.8	2.4	2.0	1.7	1.6	2.3	2.3	2.1
前年差	3.1	6.7	4.4	4.7	2.9	0.4	0.6	1.0